

**江東区環境基本計画改定専門委員会**  
**第1回環境に配慮したまちづくり検討部会 議事録**

日時：令和元年7月11日（木） 10：00～11：20

場所：江東区文化センター6階 第3会議室

**出席者**

部会長	奥	真美（首都大学東京教授）
委員	芦谷	典子（東洋大学教授）
	市川	英治（東京商工会議所江東支部副支部長）
	石原	和哉（江東区立小学校PTA連合会）
	田中	真司（環境審議会区民公募委員）
	吉野	正則（温暖化対策課長）
	西野	裕音（環境保全課長）
	浅田	宗（まちづくり推進課長）
	石井	康弘（管理課長）
	大野	俊明（河川公園課長）
	仁平	剛男（施設保全課長）
	青柳	幸恵（交通対策課長）

**議 題**

- (1) 専門委員会の進め方について
- (2) 現行計画における課題等について
- (3) 基本計画改定の間接まとめ（案）について

**事前配布資料**

- ・資料1 専門委員会の進め方について
- ・資料2 江東区環境基本計画の評価結果
- ・資料3 江東区環境基本計画（後期）中間まとめ（案）
- ・資料4 江東区環境基本計画（後期）中間まとめ（案）の改定概要

**机上配布資料**

環境に配慮したまちづくり検討部会委員名簿  
江東区環境基本計画（本書・概要版）  
意見記入シート

## 1. 開会

## 2. 事務局挨拶

事務局挨拶、出欠確認、資料確認

## 3. 部会長挨拶

委員自己紹介

## 4. 議事

### (1) 専門委員会の進め方について

事務局より、資料1に基づき、専門委員会の位置付け、専門委員会の役割等について説明

部会長：議題1について、質問、意見等がなければ了承としたい。

(一同より異議はなく、了承)

### (2) 現行計画における課題等について

事務局より、資料2に基づき、江東区環境基本計画における管理指標の評価結果について説明

部会委員：1頁の目標達成率の算出方法について、4種類の算出方法が示されているが、指標によって使い分けているということか。

事務局：その通りである。

部会長：算出方法については、従来から踏襲している方法なのか、今回新たに設定した方法なのか。

事務局：現行計画の中間見直しにあたって、今回新たに設定した方法である。

部会委員：数値の増加（減少）を目標とした管理指標の算出方法については、どのように考えれば良いか。

事務局：基準値から目標値までの道のりに対して、現状でどの程度進んでいるかを表すものである。

部会委員：算出方法の計算式が分かりにくい。

事務局：ご指摘を踏まえ、算出方法について再度検討する。

部会長：目標値に対する進捗状況が評価しやすい方法を考えてほしい。

事務局：検討する。

部会委員：9～10頁の「河川BOD」、「DO」、「海域COD」、「道路交通騒音」、「ダイオキシン類」については、指標が環境基準適合率で示されているため、実際の数値が分かりにくい。

事務局：資料2では、現行計画で設定した管理指標について目標達成率を示しているため、やむを得ないと考えている。

部会委員：3頁の「区民、事業者による新たな緑化面積」及び「区立施設における新たな緑化面積」については実績管理指標であり、敷地面積250㎡以上の敷地において新築、増改築を行う場合には緑化面積を一定程度確保するように求めているものである。したがって、年ごとの建設工事の件数によって左右される数値であり、ある年の緑化面積が少なかったからといって「悪化」という表現は適切ではないため、表現を見直してほしい。11頁の「雨水流出抑制対策量」についても同様である。

事務局：本来累計で示した方が適切かとも思えるが、評価方法については再度検討する。

部会長：累計で示せば問題ないか。

部会委員：累計では示せるが、目標値は設定できない。

部会長：増加してきているということは示せると思う。

部会委員：8頁の「二酸化窒素（NOx）」については、基準値の時点で目標値を達成しているため達成という評価で良いのか。どのような取り組みをしたことで改善しているかが分からないと評価できないのではないか。また、今後具体的な取り組みを検討していくにあたって、改善できていない指標については数値上の評価だけではなく施策に対する評価が必要になるのではないか。

部会長：環境基準に照らして現状値の評価を行うことは一般的な見せ方である。管理指標のもとでどのような事業が行われていて、どのあたりに課題があるのかについては、第2回検討部会で詳細に議論いただくことになる。その際には、管理指標に下にどのような施策がぶら下がっているのかが見えないと検討できないということについては、ご指摘の通りだと思う。参考として「江東区の環境白書」も見てくださいの方が良いのではないか。

事務局：現在、同時並行で「江東区長期計画」の指標も検討されている。第2回検討部会では、「江東区長期計画」における指標も見据えたいうえで、指標自体の提案もさせていただく。

部会委員：オリンピック・パラリンピックのレガシーについて数値化できるものはあるのか。数値化することが難しいのであれば、今後どのように評価を行っていくのか。

事務局：オリンピック・パラリンピックのレガシーについては、どのようなものがあるのかについては現時点では定まっておらず、ご意見をいただきながら作っていかないと考えている。

部会委員：例えば、会場ごとに出される廃棄物の量、交通対策、自転車置き場の数について目標を定めるなど、区として評価できる指標があれば区民にも分かりやすいのではないか。

事務局：あくまでもレガシーとして、オリンピック・パラリンピック閉会後に江東区として継承すべきものを計画に反映させていきたいとい

う趣旨である。

部会委員：今年からプレ大会が始まるので、ぜひ足を運んでいただき、どのような状況かを見て来年につなげていただければと思う。

部会委員：9 頁について、BOD 等の専門的な用語には注釈を加えてほしい。

事務局：計画書を取りまとめる際には、できるだけ分かりやすくなるように考えている。

部会長：議題 2 について、他に質問、意見等がなければ了承としたい。

(一同より異議はなく、了承)

### (3) 基本計画改定の間まとめ(案)について

事務局より、資料 3~4 に基づき、江東区環境基本計画(後期) 中間まとめ(案)の概要等について説明

部会委員：SDGs(持続可能な開発目標)は一般的なものか。

事務局：平成 27 年に採択された世界共通の目標であり、現在では一般的なものになってきている。現在策定中の「江東区長期計画」においてもどのように反映させるか検討中とのことである。

部会委員：区民の中には初めて聞く方もいるのではないか。

事務局：様々なところで発信はしているが、区全体としては発信できておらず、環境部門が率先して取り組んでいるのが現状である。

部会長：SDGsには17のゴールと169のターゲットが設定されており、世界全体で持続可能な社会を目指すためのものである。SDGsについては、区全体として取り組むべきものであり、まずは「江東区長期計画」に落とし込みを行い、それを受けて環境基本計画にどのように関連付けていくかを検討してほしい。「江東区長期計画」を踏まえて重点事業を見直すとのことだが、「江東区長期計画」の内容が固まるのはいつ頃になるのか。

事務局：現在パブリックコメントを実施中であり、内容としては大分固まってきたと思うが、SDGsの扱いについては検討中という段階である。

部会長：SDGsについては、まず区としての意思決定がなされるべきである。

部会委員：資料4の3頁の「【計画の柱3】自然との共生」について、現在改定中の「江東区長期計画」及び「江東区みどりの基本計画」の内容を踏まえて見直しを行ったとあるが、記載されている主な追加事項については決定事項なのか。

事務局：現時点で最終決定ということではなく、今後も「江東区みどりの基本計画」の改定に沿って直していくことも考えられる。

部会委員：環境基本計画もパブリックコメントを実施するのか。

事務局：実施する。

- 部会長 : 「江東区みどりの基本計画」の改定はどのようなスケジュールを想定しているのか。
- 部会委員 : 来年の第1回定例会までには固めたいと考えている。今の段階ではまだ固まっていないが、議論している内容を含めて整合がとれるようお互いに情報提供しながら進めていきたい。
- 事務局 : 素案を環境審議会に諮り、その後パブリックコメントを踏まえて再修正という流れになるので、修正したところについては速やかに報告させていただく。
- 部会委員 : 資料3の58頁の「環境に配慮した快適なまちづくりの推進」について、背景として「豊洲グリーン・エコアイランド構想」の記載があるが、同構想は豊洲エリアを対象としたものであり、区全体の姿勢が見えにくいため、構成を検討してほしい。
- 事務局 : ご指摘を踏まえ、記載内容を検討する。
- 部会委員 : 資料4の主な追加事項については、既に資料3に記載されているのか。
- 事務局 : 資料3の「具体的な取り組み」の中に赤字で追加している。なお、「具体的な取り組み」の記載内容については、あらかじめ関係各課に調査を行い、調整を行ったものである。
- 部会長 : 資料3については、本日全ての内容について議論はできないため、あらためてご確認いただき、意見等があれば事務局まで提出いただきたい。
- 部会委員 : 資料3にある「再掲」とはどのようなものか。
- 事務局 : 資料3の前のページに記載があるものである。
- 部会委員 : 元号は令和に変えているのか。
- 事務局 : 変えている。
- 部会委員 : 今回指標について評価を行い、第2回検討部会において具体的な取り組みを検討することのだが、資料2で整理した課題から資料3の中間まとめ(案)をまとめた過程がないと、現在取り組めていない部分に対しての議論ができないと思う。
- 事務局 : 毎年度「江東区の環境白書」をとりまとめている。その中で計画の進捗状況について評価を行っており、それを踏まえて中間まとめ(案)をまとめている。
- 部会長 : 毎年度とりまとめている「江東区の環境白書」を提示してほしい。
- 部会長 : 議題3について、他に質問、意見等がなければ了承としたい。

(一同より異議はなく、了承)

以上